

【豊橋技術科学大学 水工系（水工学・海岸工学）研究室の歴史】

本研究室は、1979 年の足立昭平先生の着任に伴い、水工学研究室の発足したことから歴史が始まりました。その後、1993 年 10 月 1 日に青木伸一名誉教授の着任に伴い、研究室名を海岸工学研究室とし、現在に至っています。

2026 年に本学は開学 50 周年を迎えますが、
本研究室も水工学・海岸工学を合わせると約半世紀の歴史を持ち、
開学当初から継続する研究室です。

水工学研究室時代から現在に至るまで、
本研究室の運営にご尽力された先生方は以下の通りです。

氏名	最終職位	在職期間
足立 昭平	教授	1979.4 – 1981.10
四倉 信弘	教授	1985.2 – 1990.3
石原 安雄	教授	1990.4 – 1992.3
中村 俊六	教授	1981.4 – 2003.3
青木 伸一	教授	1993.10 – 2012.3 (→大阪大学 教授)
○加藤 茂	教授（現職）	2004.4 – 現在
有田 守	教務職員	2003.4 – 2005.3 (→大阪大学 助手)
岡辺 拓巳	助教	2012.10 – 2020.9 (→三重大学 准教授)
中村 亮太	助教	2017.4 – 2018.12 (→新潟大学 助教)
○豊田 将也	准教授（現職）	2021.4 – 現在